



今年の「みやのひなまつり」の様子

## 宇都宮商店街めぐり 第19回

宇都宮中心商店街  
みやヒルズ活性化委員会

# 「5月から池上通り商店街も 加入してエリアが広がりました」

前回に引き続き、宇都宮市中心部の商店街による地域活性化の取り組みをご紹介します。昨年度まで「宇都宮中心商店街T・O・B・U活性化委員会」の名称で活動して来た、「宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会」です。

今年5月まで、東武宇都宮百貨店・オリオン通り商店街・馬車道通り商店街・ユニオン通り商店街の4団体で活動してきた「宇都宮中心商店街T・O・B・U活性化委員会」に、5月の総会から池上通り商店街が加入しました。それに伴い、名称も「宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会」（愛称 みやヒルズ）へ変更し、新たな第一歩を踏み出しました。会長も、餃子の「宇味家」などを

経営する㈱ギフトセンター三樹の金子裕司常務取締役・営業本部長にパトナタッチ。新たな活力で活性化に取り組みます。

「現在、力を入れているイベントは、10月の『宮つこフェスタ』（宮つこフェスタ実行委員会主催）への協力と、私たちが主催する『みやのひなまつり』などです。後者はすでに2回開催し、市民の皆さんにご好評いただきました。」

参加店舗のショーウィンドウに、華やかなお雛様を飾って演出する「みやのひなまつり」は、2〜3月の宇都宮の名物行事として、はやくも定着しつつあります。

「委員会ができて5年、会員間のま

とまりもできてきて、そろそろ新たなステップをめざす時期だと思えます。イベントなどだけに頼るのではなく、日常の中で何をすればお客様に来ていただけるのか、その方策を考えていきたいですね」

6月には、共通のステッカー作成も決定しました。

「共通のマーク、ステッカーを作ることで、加盟店のまとまりの醸成や、お客様に『みやヒルズ』をわかっている、お客様に『みやヒルズ』をわかっている、ただく助けにしたいと考えています」

エリアが広がるのをきっかけに、これまでできなかった事業にも、積極的に取り組んでいきたい——新たに就任した2代目会長として、意欲の高まる金子さんでした。



宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会  
会長 金子 裕司さん



# みや ヒルズ

宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会  
東武宇都宮百貨店 オリオン通り商店街 東武馬車道通り商店街  
ユニオン通り商店街 池上通り商店街



「みやヒルズ」共通ステッカー

宇都宮中心商店街  
みやヒルズ活性化委員会  
●会員数 5団体

